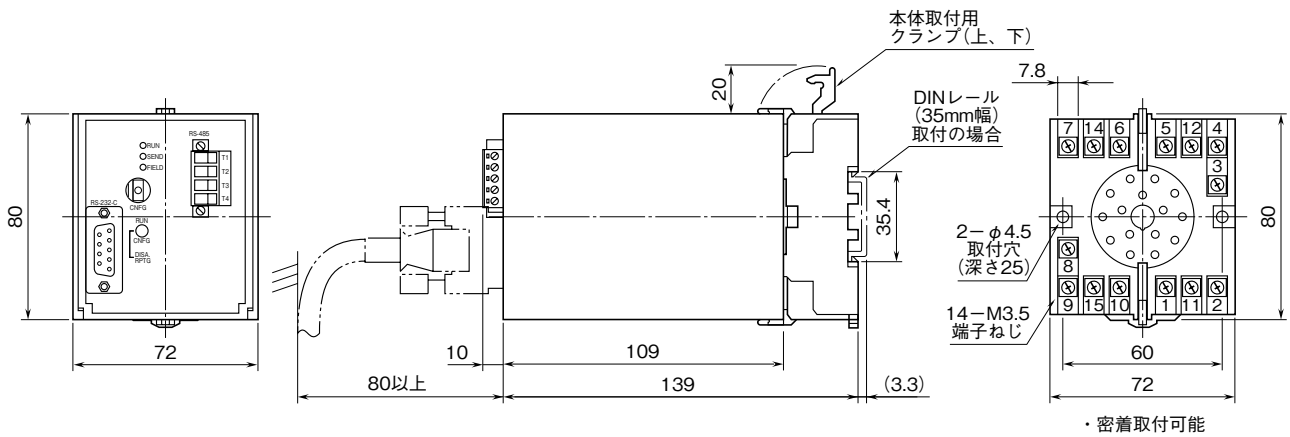
	<h1>TL2R2 - R2 フィールドロガーシリーズ</h1> <p>リモートI/O外付、携帯電話回線用 Webロガー</p>
<h2>外形図</h2>	

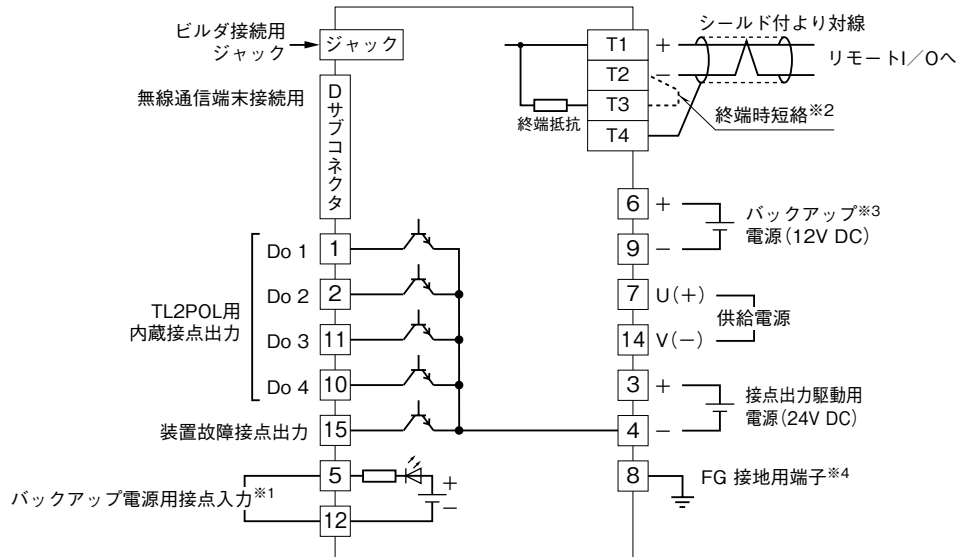
特記事項

外形寸法図 (単位: mm)



### 端子接続図

R3シリーズ、R5シリーズ、R7Mシリーズと接続する場合は、本体取扱説明書 (NM - 6160) を参照して下さい。



※1、M2電源時のみ有効になります。

UPSなどからバックアップ状態を示す信号を接点入力し、停電通報のトリガとします。  
(R電源時は、供給電源状態から自動停電通報するため未実装)

※2、より対線の伝送ラインが終端の場合は(=渡り配線がない場合)、端子T2、T3間を付属のショートチップ(または配線)で短絡してください。  
ユニットが伝送ラインの途中に配線されているときは、端子T2、T3間のショートチップをはずしてください。

※3、R電源時のみ有効となります。

※4、同一盤内に接地してください。